



市民まつりの
さらなる改善を
市政改革の会 鶴指 眞澄

問 今年の市民まつりは、7月27日に海老名運動公園で開催されました。この場所での開催は、今回で4回目ですが、開催後に市民の皆様から会場までの交通アクセスが悪いとの声を多くいただきました。

そこで、交通便利性が高い市役所西側催事広場をメイン会場に戻し、市道大谷峰線で音楽隊や神輿、踊り、お囃子などのパレードを実施することで、市内外から多くの方々を呼び込むことを提案します。また、会場では、海老名の産物（農・商・工）コーナーの設置や海老名B級グルメグランプリの開催、さらにふるさと交流コーナー（県人会など）の設置を要望します。

答（市長）：3年前は東日本大震災が発生した年であり、「海老名から東日本へ元気を届ける復興プロジェクト」として、また市制施行40周年記念の年でもあり、会場を市役所西側催事広場から海老名運動公園に移して開催した経緯があります。来年は、ふるさとまつりから通算40回目、市民まつりとして10回目の節目の年となることから、市民の皆様からいただいたご意見を踏まえ、会場や内容を市民まつり実行委員会で協議いただき、決定したいと考えています。

その他の質問

・ツイッターを利用した
災害関連情報について



活気ある市民まつりに



民生委員児童委員
と地域コミュニティ
志政会 藤澤 菊枝

問 少子高齢化による世帯構成人員の減少で家族の機能が低下する中、子育てや青少年の育成、高齢者や障がい者の支援、健康づくりといった地域の課題解決法として重要な市民同士の交流や支え合いのために多くの関係者・団体が活躍しています。

その中で、中心的役割を果たしている民生委員児童委員の方々の役割とその活動内容、また機能的に活動するためのネットワーク作り、さらに市民協働の観点での地域コミュニティの醸成について伺います。

答（市長）：民生委員の皆さまには、生活上の悩みや相談、福祉サービスの情報提供など、誰もが自立した生活を送れるよう「地域のつなぎ役」として市民に寄り添いながら活動していただいています。

また、地域の担い手である自治会で組織される連絡協議会にあっては、他団体との連携を地域社会のコミュニティづくりに貢献いただいております、市としても助成などを含め、さまざまな支援を行っています。

答（保健福祉部長）：民生委員の皆さまには関係機関との連携や市事業への協力をいただいております、今後も実情に即した連携をお願いしたいと考えております。

その他の質問

・介護保険制度について
・横須賀水道路の整備について



補償内容の統一化を
創新海クラブ 久保田 英賢

問 市では、建物や公用車などが保有する財産に対して、また市が管理している道路や市が主催する事業にまつわる第三者への賠償に対してなど、市政運営にはさまざまなリスクがあります。このようなリスクに対して市ではどのような対策を取られているのか、保険を活用しているのであれば、どのような手順のもと保険に加入しているのか伺います。

答（市長）：市が所有、使用するまたは管理する施設の管理上の瑕疵や市が行う業務遂行上過失に起因する事故に備えるため、本市では、全国市長会が全国の都市を対象に実施している損害保険事業である「市民総合賠償保険」に加入しています。

この保険のほかに「学校災害」、「予防接種事故」、「公金総合」の3種類の損害保険がありますが、すべて加入をしています。また、市民総合賠償補償保険の対象外の業務やボランティア活動などによる事故に備えて、各所管課においてそれぞれの実情を考慮し、民間保険などに加入しています。

今後は、補償内容が所管ごとに異なることのないよう窓口を一元化して、経費削減、補償基準の統一などを進めてまいります。

その他の質問

・えびなっ子あわせプランにおける
「人間関係づくり計画」について
・総合的な健康相談体制について



市民に安全・安心な
な公共施設を
公明党 日吉 弘子

問 市民に安全・安心なまちづくりを推進するには、市の顔である庁舎の充実した設備や、「おもてなし」の心がある質の高い市民サービスが重要です。そのためには、エレベーター閉じ込め時の対策として防災キャビネットの設置、庁舎内AEDの増設、トイレの洋式化、職員の名札改善、ベビーカーの貸し出し、障がい者も参加した避難誘導訓練の実施、また、海老名駅西口の交番設置について市の考えを伺います。

答（市長）：来庁者に気持ちよく用件を済ませていただき、また災害時に中枢機能を果たすために適正な維持管理に努めます。

西口交番は必要と考えており、庁内で組織する検討委員会でも設置の検討を行っておりますが、他の交番設置要望も多くあり、神奈川県警は調整中として詳細は未定です。

答（財務部長）：エレベーターの閉じ込め時の対策として、防災キャビネット設置を含め研究します。ほかにも、和式便器を予算範囲内で洋式化、ベビーカーを1台設置し状況を確認、障がい者に配慮した避難訓練を今年度実施します。

答（消防長）：公共施設のAEDは国のガイドラインを参考に、適正配置に努めます。

その他の質問

・市税などの収納率向上対策について
・認知症対策について